

大磯の賢人 吉田 茂

待命の身へ

昭和7年5月15日、海軍青年将校らによるテロにより、満州国承認に消極的であった犬養毅首相が射殺されます。いわゆる五・一五事件です。後継として海軍大将の斎藤實が首相となり、挙国一致内閣を組織しました。

外務大臣に就任した内田康哉は第二次西園寺公望内閣・原敬内閣・高橋是清内閣・加藤友三郎内閣において外相を歴任した外交界の長老で、満州国承認について「国を焦土にしてもこの主張を徹することに於ては一步も譲らない決心」と議会で演説し、内田外交は「焦土外交」と評されました。

イタリヤで幾度となく請願し続けていた吉田の帰朝は内田外相により許可され、同年8月帰国の途に就きます。

吉田はかねてより日本の満州国承認及び国際連盟脱退に反対し、日本の国際的孤立を懸念しており、帰国直後から説得工作に奔走します。元老・西園寺公望の秘書である原田熊雄に接見し、急いで満州国を承認する必要はなく、中国の宗主権を認めてもよいのではないかと(原田熊雄『西園寺公と政局』)と主張しますが、リットン報告書(満州事変を受け、国際連盟により派遣されたリットン調査団による満州国調査報告

書)の公表前の同年9月15日、日満議定書が調印され、日本は正式に満州国を承認したのです。

実はこれより前、内田外相は吉田に駐米大使のポストを用意し、「出澳勝次君の後を承けて、ワシントンに行かぬか」(『回想十年』第四巻)とまで言うてくれました。しかし、吉田は「外交上の根本方針の違う大臣の下では、所詮十分な働きはできない」(同)と、この申し出をきっぱりと断ります。

満州国承認、そして国際連盟脱退を推進し、焦土外交を主張する内田外相の下で働くことは吉田のプライドが許さなかつたのでしよう。こうして吉田は「待命」の身となりました。

内田外相は、文字通り焦土と化した13年後の日本を見ることなく、昭和11年にこの世を去っています



▲昭和7年、親任式を終えた斎藤内閣閣僚(写真/斎藤實記念館所蔵)

◎問い合わせ 郷土資料館 学芸員

曾根田 ☎(61) 4700

旧吉田茂邸再建基金寄附者一覧(11) (57件:5月12日~6月8日)

6月8日現在、総額 43,110,754 円の寄附をいただきました。ご協力ありがとうございました。

(寄附受付順、敬称略)

氏名(名称)	住所(所在地)	寄附金額	氏名(名称)	住所(所在地)	寄附金額
桐原 憲一郎	相模原市	¥3,000	大磯建設協会 株式会社大磯衛生社	大磯町	※※※※※
青木 實	平塚市	¥10,000	大磯建設協会 清水管工株式会社	大磯町	※※※※※
匿名	※※※※※	¥30,000	大磯建設協会 東旺工業株式会社大磯営業所	大磯町	※※※※※
匿名	※※※※※	¥50,000	大磯建設協会 扶桑建設株式会社大磯営業所	大磯町	※※※※※
大磯町茶道協会	大磯町	¥20,000	大磯建設協会 明和工業株式会社大磯営業所	大磯町	※※※※※
井上 浩吉	大磯町	¥300,000	大磯建設協会 有限会社柳田土建	大磯町	※※※※※
匿名	※※※※※	¥10,000	大磯建設協会 有限会社岩田土木管工	大磯町	※※※※※
匿名	※※※※※	¥10,000	大磯建設協会 有限会社熊沢建材	大磯町	※※※※※
(社)大磯町観光協会 理事 宮代 芳夫	大磯町	¥10,000	大磯建設協会 有限会社蒔田建設	大磯町	※※※※※
匿名	※※※※※	¥10,000	大磯建設協会 有限会社神田組	大磯町	※※※※※
(社)大磯町観光協会 理事 大倉 祥子	大磯町	¥10,000	大磯建設協会 有限会社中越工務店	大磯町	※※※※※
(社)大磯町観光協会 理事 柳田 直継	大磯町	¥10,000	大磯建設協会 有限会社長岡建設	大磯町	※※※※※
薦野 秀夫	大磯町	¥3,000	大磯町建設協会 有限会社鈴木組	大磯町	※※※※※
杉本 利徳	大磯町	※※※※※	大磯建設協会 株式会社エス・ケイ・ディ大磯営業所	平塚市	※※※※※
大森 栄子	秦野市	※※※※※	柳田 保幸	大磯町	¥10,000
植田 光子	長崎県長崎市	¥10,000	株式会社小川工務店 代表取締役 小川 智通	箱根町	¥30,000
真壁 兼太郎	大磯町	¥100,000	匿名	※※※※※	¥1,000
大磯町ユニカール春季プレ大会参加者有志	大磯町	¥1,786	匿名	※※※※※	¥5,000
匿名	大磯町	¥30,000	佐々木 道他	相模原市	¥10,000
国府石油株式会社	大磯町	¥50,000	小嶋 健生	※※※※※	※※※※※
大磯建設協会	大磯町	¥10,000			

※上記のほか、16名の方から149,000円のご寄附をいただいております

◎問い合わせ 都市計画課 ☎内線 243